News Release ヤマハ株式会社

2015 年 6 月 16 日

Dolby Atmos®*、ハイレゾ再生、4K 映像対応。
Wi-Fi&*Bluetooth*®内蔵の上級 7.1ch ネットワーク AV レシーバー2 機種を発売

# ヤマハ AV レシーバー
# 『RX-A850』『RX-V779』

ヤマハ株式会社は、Dolby Atmos®再生（RX-A850）やハイレゾ再生、4K 映像に対応し、さらに高音質と臨場感のための基本性能を追求した Wi-Fi&*Bluetooth*®内蔵の 7.1ch ネットワーク AV レシーバー『RX-A850』を 8 月上旬から、また『RX-V779』を 7 月中旬から、それぞれ全国で発売いたします。

＊： Dolby Atmos®（ドルビーアトモス）＝ドルビーラボラトリーズ社が開発した最新の 3 次元サラウンドフォーマット。：RX-A850 のみ対応。

## ＜価格と発売時期＞

| 品名 | モデル名 | 色 | 本体価格 | 当初月産予定台数 | 発売時期 |
|---|---|---|---|---|---|
| AVレシーバー | RX-A850 | （H）チタン | 110,000円（税抜） | 2,000台 | 8月上旬 |
| AVレシーバー | RX-V779 | （B）ブラック | 96,000円（税抜） | 4,000台 | 7月中旬 |

## ＜RX-A850 製品の概要＞

今回発売する『RX-A850』は、音・臨場感・操作性の色褪せない本質を追求するハイクラス AV レシーバー「AVENTAGE」（アベンタージュ）のエッセンスをより幅広いお客様にお届けする Wi-Fi&*Bluetooth*®内蔵 7.1ch ネットワークAVレシーバーです。最新の3次元サラウンドフォーマット「Dolby Atmos®」（ドルビーアトモス）対応デコーダー、新たに DSD*1 5.6MHz および AIFF*2 192kHz/24bit にも対応したハイレゾ再生機能、HDCP2.2*3、4K/60p*4（4:4:4）映像対応 HDMI 端子などの充実した装備に加え、新世代ヤマハオリジナル・ネットワークモジュールなどを採用した高音質設計により、デジタル音源の基本再生能力も向上。さらに、室内の音響特性を本質的に改善する YPAO-R.S.C.、5.1ch スピーカー構成で最大 9.1ch 相当のシネマ DSP〈3D モード〉再生を可能にするバーチャル・サラウンドバックスピーカー機能など、ヤマハならではの立体的なサラウンド音場をあらゆるプログラムソースと設置環境で存分にお楽しみいただけます。

＊1： DSD（Direct Stream Digital）＝SA-CD やハイレゾ音楽配信に用いられるデジタル音声フォーマット。本機では最大 5.6MHz までの DSD 音声信号の再生に対応しています。 ＊2: AIFF (Audio Interchange File Format) = アップル社が開発した非圧縮リニア PCM 対応の音声ファイルフォーマット。Mac OS の標準音声ファイル形式のひとつ。 ＊3： HDCP2.2＝4K 映像伝送に対応した最新のデジタル著作権保護技術。 ＊4： 4K/60p＝ 4K(4,096×2,160 画素) の解像度を持つ映像を、1 秒間に 60 コマで表示すること。

【RX-A850 主な特長】

1． 最新の 3 次元サラウンドフォーマット「Dolby Atmos®」対応デコーダーを搭載

2． Dolby Atmos®からハイレゾまで、ソース本来の魅力を最大限に引き出す高音質設計

・新開発の低歪フルディスクリート 7ch パワーアンプなどオーディオアンプとしての資質を追求

・〈5 番目の脚〉を装着した高剛性シャーシと 4 回路分離パワーサプライ

・新開発オリジナルコンデンサーなどの投入により音の基本性能を向上

・最大 9.1ch 相当の臨場感を身近にする独自のバーチャルサラウンド技術

・初期反射音を制御する YPAO-R.S.C.などの付加機能で精度を高めた視聴環境最適化システム「YPAO」

3． 新たに DSD 5.6MHz、AIFF 192kHz/24bit などハイレゾ再生に対応。Wi-Fi 接続も選択できるネットワーク再生機能

4． HDCP2.2、4K/60p パススルー&4K アップスケーリングに対応した 8 入力/2 出力の HDMI 端子

5． スマートフォンなどからワイヤレス再生できる *Bluetooth®*オーディオ機能を内蔵、専用に新開発したミュージックエンハンサーを搭載

6． 長期製品保証

## ＜RX-A850 主な特長＞

### 1．最新の 3 次元サラウンドフォーマット「Dolby Atmos®」対応デコーダーを搭載

ドルビーラボラトリーズ社が開発した最新の 3 次元サラウンドフォーマット「Dolby Atmos®」対応デコーダーを搭載。個々の音を、頭上を含めた室内のどの位置にも定位または移動させ、3 次元音響空間を再現する「Dolby Atmos®」への対応により、最新映画で話題のリアルな包囲感や移動感を家庭のシアタールームで楽しめるようになりました。プレゼンススピーカーの設置パターンは、フロントスピーカー上方壁に設置する「フロントハイト」、天井に設置する「オーバーヘッド」に加え、「Dolby Atmos®」再生用に考案された「Dolby Enabled スピーカー」にも対応。独自の 3 次元空間再現力を長年にわたり追求し続けてきたヤマハのノウハウを惜しみなく投入し、「Dolby Atmos®」の臨場感を活かします。

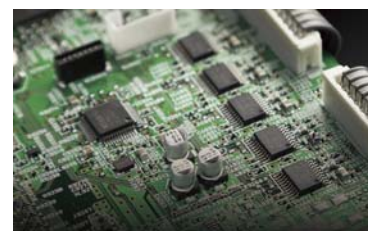
フロントスピーカー上方壁に設置する「フロントハイト」

天井に設置する「オーバーヘッド」

「Dolby Atmos®」再生用に考案された「Dolby Enabledスピーカー」

### 2．Dolby Atmos®からハイレゾまで、ソース本来の魅力を最大限に引き出す高音質設計

●新開発の低歪フルディスクリート 7ch パワーアンプなどオーディオアンプとしての資質を追求

新たに回路構成を見直していっそうの低歪化を実現した定格出力 130W/ch のフルディスクリート構成 7ch パワーアンプ、パワーアンプの改良に合わせて新開発した電源用ブロックケミコン、オーディオ入力部と D/A コンバーター部の電位差を解消して微小信号の再生品位を高める D.O.P.G.(DAC on Pure Ground)コンセプト、最新世代バーブラウン D/A コンバーターなどにより、オーディオアンプとしての優れた資質を追求。外部デジタル入力に含まれるジッター成分を軽減して入力信号の精度を高めるロージッターPLL 回路も搭載しています。

最新世代バーブラウンDACを採用したオーディオ基板

**●〈5 番目の脚〉を装着した高剛性シャーシと 4 回路分離パワーサプライ**

設置安定性を高めて筐体の共振を分散し、電源トランスの微細な振動をも抑制するアンチレゾナンステクノロジー(Anti Resonance Technology)による〈5 番目の脚〉を装着した制振・高剛性シャーシは、AVENTAGE シリーズ中もっともコンパクトな奥行 382mm(Wi-Fi アンテナ装着時)。ラックにも置きやすい省スペース設計です。また電源部には、オーディオ回路用、デジタル回路用、アナログ映像回路用、FL ディスプレイ回路用をそれぞれ独立させた 4 回路分離パワーサプライを搭載。音の瞬発力とリアリティに貢献しています。

アンチレゾナンステクノロジーによる〈5番目の脚〉

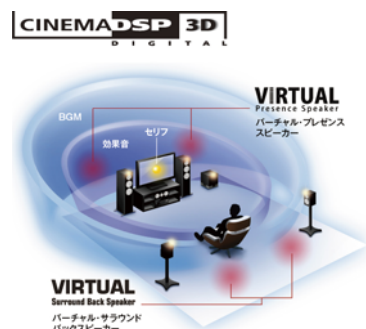
AVENTAGEの設計思想を受け継ぎながら、奥行を382mmに抑えて設置性を追求した省スペース設計

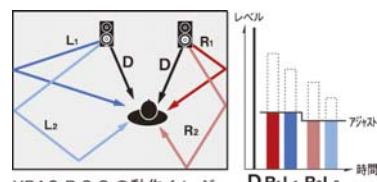
**●新開発オリジナルコンデンサーなどの投入により音の基本性能を向上**

電源系からのノイズ除去能力を約 40%(当社比)改善して原音に忠実な音の再現力を追求した新開発の高音質コンデンサー(ルビコン社と共同開発)などのヤマハオリジナルパーツを投入し、Blu-ray Disc の HD オーディオコンテンツやハイレゾ音源の魅力を活かす明瞭で自然な音の表現力を追求。さらにローム社と共同開発した高精度ボリューム素子を新たに採用することで、全帯域にわたる高い解像度を実現しています。

**●最大 9.1ch 相当の臨場感を身近にする独自のバーチャルサラウンド技術**

独自の音場創生技術「シネマ DSP」には、立体的な臨場感の決め手となる仮想のプレゼンススピーカーをリスニング空間に生成する「バーチャル・プレゼンススピーカー」機能に加えて、仮想のサラウンドバックスピーカーを生成する「バーチャル・サラウンドバックスピーカー」機能を新たに装備。通常の 5.1ch スピーカー構成で最大 9.1ch 相当のシネマ DSP〈3D モード〉再生が楽しめます。

CINEMA DSP 3D DIGITAL

**●初期反射音を制御する YPAO-R.S.C.などの付加機能で精度を高めた視聴環境最適化システム「YPAO」**

室内の初期反射音を積極的に制御して左右スピーカーの設置環境の違いによる音質・音場の偏りなども補正する「YPAO-R.S.C.」(Reflected Sound Control)、最大 8 地点での計測結果を解析して音質・音場補正に反映させる「マルチポイント計測」、これらの計測結果に基づいて設定音量に応じた均一なサウンドバランスを保つ「YPAO Volume」の３つの機能を、視聴環境最適化システム「YPAO」 で実現。Dolby Atmos®の臨場感やハイレゾオーディオの高音質など、プログラムソース本来の魅力を最大限に引き出すことができます。

YPAO-R.S.C.の動作イメージ

室内の壁や床からの不規則な初期反射音はオーディオ(シアター)再生に悪影響を及ぼす原因のひとつです。YPAO-R.S.C.は左右のスピーカーの設置環境が異なる場所での不規則な初期反射音(左図)をデジタル音場処理技術で補正(右図)し、よりバランスの整った視聴空間をつくり出す事ができます。

## 3. 新たにDSD 5.6MHz、AIFF 192kHz/24bitなどハイレゾ再生に対応。Wi-Fi接続も選択できるネットワーク再生機能

ネットワークオーディオ部はWAV/FLAC 192kHz/24bit再生、Apple Lossless 96kHz/24bit再生に加えて、新たにDSD 5.6MHz再生およびAIFF 192kHz/24bit再生にも対応。高精度ロージッタークロックの内蔵でS/Nを向上させた新世代ヤマハオリジナル・ネットワークモジュールの搭載により高品位なハイレゾ再生が楽しめます。家庭内ネットワークへ無線接続できるWi-Fi機能（IEEE802.11b/g/n準拠）も内蔵し、ハイレゾ音源を含むネットワーク上の音楽コンテンツやインターネットラジオの再生、ヤマハAVレシーバー用アプリケーション「AV CONTROLLER」でのワイヤレス操作などを有線ネットワーク接続なしで実現。さらに、無線LAN環境のない場所でスマートフォン/タブレット内の音楽コンテンツをワイヤレス再生したり、「AV CONTROLLER」での操作などが手軽に行える「Wireless Direct」*も内蔵しています。

＊:Wireless DirectをWi-Fiまたは有線LAN接続と同時使用することはできません。

## 4. HDCP2.2、4K/60pパススルー&4Kアップスケーリングに対応した8入力/2出力のHDMI端子

最新の著作権保護技術であるHDCP2.2、4K/60p映像信号*1のパススルー/4Kアップスケーリングに対応した8入力/2出力のHDMI端子*2を装備するなど、話題の4K Ultra HD映像を万全の体制でサポート。もちろん、お手持ちのテレビと本機とをHDMIケーブル1本で接続できるオーディオリターンチャンネル（ARC）、主要メーカー製テレビ/レコーダーとのリンク機能*3にも対応し、設置や操作も簡単に行えます。

＊1:本機における4K/60p映像信号のサポートフォーマットはRGB、YCbCr4:4:4、YCbCr4:2:2、YCbCr4:2:0です。

＊2:HDCP2.2およびYCbCr4:2:0以外の4K/60p映像信号に対応したHDMI端子は3入力/2出力です。

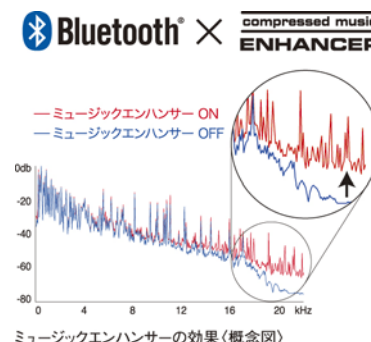
＊3:HDMIによるリンク機能（HDMIコントロール）は、本機～対応テレビ（レコーダー）間をHDMI接続した場合に実現するものです。対応テレビ機種などの詳細は当社ホームページでご確認ください。

http://jp.yamaha.com/products/audio-visual/connect/hdmi_cec/

## 5. スマートフォンなどからワイヤレス再生できる*Bluetooth*®オーディオ機能を内蔵、専用に新開発したミュージックエンハンサーを搭載

お手持ちの*Bluetooth*®対応スマートフォンやタブレット、携帯音楽プレーヤーなどの音声を手軽にワイヤレス再生できる*Bluetooth*®オーディオ機能を内蔵しました。伝送コーデックは標準のSBCフォーマットに加えて高音質のAACフォーマット*もサポートし、ヤマハ独自の音質改善技術「ミュージックエンハンサー」も新たに*Bluetooth*®再生に対応。一度ペアリングした機器は次回より自動的に接続され、*Bluetooth*®リスニングをより豊かなサウンドで、より快適に楽しめます。

＊:AACで再生するには、無線接続する外部*Bluetooth*®機器がAACフォーマットに対応していることが必要です。対応していない場合は自動的にSBCで再生されます。

ミュージックエンハンサーの効果〈概念図〉

## 6. 長期製品保証

長期間にわたり安心してご愛用いただけるよう、お買い上げ日より 5 年間のメーカー製品保証を「AVENTAGE」に標準で付与いたしました。

※RX-V779 は製品保証 1 年となります。

## 【RX-V779 主な特長】

**1. 低歪フルディスクリート 7ch パワーアンプ、D.O.P.G.コンセプト、4 回路分離パワーサプライなどによる高音質設計**

**2. 新たにDSD 5.6MHz、AIFF 192kHz/24bit などハイレゾ再生に対応。新世代ネットワークモジュールで音質も向上した Wi-Fi 接続も選択できるネットワーク再生機能**

**3. HDCP2.2、4K/60p パススルー&4K アップスケーリングに対応した 6 入力/2 出力の HDMI 端子**

※HDCP2.2 および YCbCr4:2:0 以外の 4K/60p 映像信号に対応した HDMI 端子は 3 入力/2 出力です。

**4. スマートフォンなどからワイヤレス再生できる *Bluetooth*®オーディオ機能を内蔵、専用に新開発したミュージックエンハンサーを搭載**

**【RX-A850/RX-V779 その他の特長・機能】** ●AM 難聴取・災害対策のための FM 補完放送を受信できる 40 局プリセット対応ワイドFM/AM チューナー●ネットワークオーディオ再生時に気になる曲間の途切れを解消するギャップレス再生●お気に入りのインターネットラジオ局をストレスなく呼び出せる vTuner ブックマーク＆オートプレイに対応したインターネットラジオ機能●コンパクトスピーカーの音に重低音の力感や躍動感をプラスする Extra Bass●フロントバイアンプ駆動などが選択できるパワーアンプアサイン●シネマ DSP の効果やダイナミックレンジを音量調整に合わせて自動的に制御するアダプティブ DSP レベル&アダプティブ DRC 技術●サラウンド再生がお手持ちのヘッドホンで楽しめるサイレントシネマ●音声信号経路を最短化して入力ソースの音をありのままに再現するピュアダイレクトモード●接続した機器や入力信号に応じて自動的に入力名を生成する「オートリネーム機能」●HDMI コントロール/スタンバイスルーオフ、ネットワークスタンバイオフ時の待機時消費電力 0.1W の省電力設計●一定時間（20 分/2/4/8/12 時間に設定可能）使用しないと自動的に電源がオフになり、電源の切り忘れを防止するオートスタンバイ●お手持ちの iPod/iPhone のデジタル音声接続に対応した前面 USB 端子●MM対応フォノイコライザー●高精細 HD フォントによる GUI 画面を採用した多言語対応 OSD（オンスクリーン・ディスプレイ）●WPS（プッシュボタン/PIN コード）または iOS 設定共有により無線 LAN を簡単設定

## ＜RX-A850/V779 主な仕様＞

<table>
<tr><td colspan="2">型番</td><td>RX-A850</td><td>RX-V779</td></tr>
<tr><td rowspan="2">定格出力</td><td>20Hz-20kHz、2ch 駆動</td><td>100W/ch(6Ω、0.06%THD)</td><td>95W/ch(6Ω、0.06%THD)</td></tr>
<tr><td>1kHz、1ch 駆動</td><td>130W/ch(6Ω、0.9%THD)</td><td>130W/ch(6Ω、0.9%THD)</td></tr>
<tr><td>実用最大出力(JEITA)</td><td>1kHz、1ch 駆動</td><td>160W/ch(6Ω、10%THD)</td><td>160W/ch(6Ω、10%THD)</td></tr>
<tr><td colspan="2">内蔵パワーアンプ数</td><td colspan="2">7</td></tr>
<tr><td rowspan="2">音声入力</td><td>アナログ</td><td>6 系統：<br>RCA 6(前面入力 1、PHONO 1 含む)</td><td>5 系統：<br>RCA 5(PHONO 1 含む)</td></tr>
<tr><td>デジタル</td><td colspan="2">4 系統：<br>光 2、同軸 2</td></tr>
<tr><td colspan="2">音声入力(その他)</td><td colspan="2">3 系統：<br>USB*1、ネットワーク 1(Ethernet)、ネットワーク 1(Wireless)<br>*iPod/iPhone、および USB メモリー内ファイルの音声再生用。USB DAC としての機能はありません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">映像入力</td><td>7 系統：<br>コンポーネント 2、コンポジット 5(前面入力 1)</td><td>6 系統：<br>コンポーネント 2、コンポジット 4</td></tr>
<tr><td rowspan="4">音声出力</td><td>スピーカー出力</td><td colspan="2">7ch(フロント L/R、センター、サラウンド L/R、サラウンドバック L/R[BI-AMP 兼用])<br>拡張スピーカー出力：2ch(フロントプレゼンス/Zone 2)</td></tr>
<tr><td>PRE OUT</td><td colspan="2">7.2ch<br>(フロント L/R、センター、サラウンド L/R、サラウンドバック L/R、サブウーファー(MONO)×2)</td></tr>
<tr><td>ZONE(ゾーン) OUT</td><td colspan="2">ZONE 2 OUT 1</td></tr>
<tr><td>ヘッドホン出力</td><td colspan="2">1</td></tr>
<tr><td>モニター出力端子</td><td>MONITOR OUT</td><td colspan="2">2 系統：<br>コンポジット 1、コンポーネント 1</td></tr>
<tr><td colspan="2">HDMI 入力</td><td>8(HDMI 1、2、3 は HDCP2.2 に対応)</td><td>6(HDMI 1、2、3 は HDCP2.2 に対応)</td></tr>
<tr><td colspan="2">HDMI 出力</td><td colspan="2">2(HDCP2.2 に対応、同時出力可)</td></tr>
<tr><td colspan="2">HDMI パススルー/アップスケーリング</td><td colspan="2">4K/60p 対応</td></tr>
<tr><td rowspan="5">Bluetooth® 再生方式</td><td>バージョン</td><td colspan="2">Ver.2.1+EDR</td></tr>
<tr><td>対応プロファイル</td><td colspan="2">A2DP、AVRCP</td></tr>
<tr><td>対応コーデック</td><td colspan="2">SBC、AAC</td></tr>
<tr><td>ワイヤレス出力</td><td colspan="2">Bluetooth Class2</td></tr>
<tr><td>最大通信距離</td><td colspan="2">10m(障害物のない見通し距離)</td></tr>
<tr><td colspan="2">総サラウンドプログラム数</td><td colspan="2">38(シネマ DSP プログラム数は 17)</td></tr>
<tr><td colspan="2">消費電力</td><td colspan="2">360W</td></tr>
<tr><td rowspan="4">待機時消費電力</td><td>HDMI コントロール OFF/スタンバイスルーOFF 時</td><td colspan="2">0.1W</td></tr>
<tr><td>HDMI コントロール ON/スタンバイスルーON 時</td><td colspan="2">1.3W</td></tr>
<tr><td>ネットワークスタンバイ ON 時</td><td colspan="2">Wired:2.4W<br>Wi-Fi:2.4W<br>Wireless Direct:2.5W<br>Bluetooth:2.3W</td></tr>
<tr><td>HDMI コントロール ON/スタンバイスルーON/ネットワークスタンバイ ON 時</td><td colspan="2">Wireless Direct:3.1W</td></tr>
<tr><td colspan="2">寸法(幅×高さ×奥行)</td><td>435W×171H×382D mm<br>(Wi-Fi アンテナ直立時:435W×234H×382D mm)</td><td>435W×171H×381D mm<br>(Wi-Fi アンテナ直立時:435W×234H×381D mm)</td></tr>
<tr><td colspan="2">質量</td><td colspan="2">10.6kg</td></tr>
<tr><td colspan="2">付属品</td><td colspan="2">リモコン、単 4 乾電池(2 本)、AM アンテナ、FM アンテナ、<br>YPAO 用マイク、電源コード、取扱説明書、セットアップガイド</td></tr>
</table>

ヤマハ　AV レシーバー『RX-A850』 カラー：(H)チタン

本体価格 110,000 円（税抜）

フロントパネルオープン時

アンテナ装着イメージ(リア)

アンテナは設置環境に応じて、
角度を変えることができます。
(取り外しも可能)

※RX-A850(H)の画像データは下記ウェブサイトよりダウンロードできます。
http://jp.yamaha.com/news_release/

**【製品情報】**

ヤマハ AVレシーバー『RX-A850』 http://jp.yamaha.com/products/audio-visual/av-amplifiers/rx-a850_titan_j/

ヤマハ　AV レシーバー『RX-V779』 カラー：(B)ブラック

本体価格 96,000 円（税抜）

アンテナ装着イメージ(リア)

アンテナは設置環境に応じて、角度を変えることができます。（取り外しも可能）

※RX-V779(B)の画像データは下記ウェブサイトよりダウンロードできます。

http://jp.yamaha.com/news_release/

**【製品情報】**

ヤマハ AVレシーバー『RX-V779』 http://jp.yamaha.com/products/audio-visual/av-amplifiers/rx-v779_black_j/

この件に関するお問い合わせ先

**ヤマハ株式会社**

■一般の方のお問い合わせ先
株式会社ヤマハミュージックジャパン　カスタマーサポート部
お客様コミュニケーションセンター
オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口
〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10-1
TEL ０５７０－０１１－８０８（ナビダイヤル：全国どこからでも市内通話料金）
TEL ０５３－４６０－３４０９（上記番号でつながらない場合）